



## 21世紀の元気

### 平早勉の世界

ブノンベンの朝に、元気な子どもたちのかん声がひびきわたる。小学校の校庭で、ゴムとび、石けり、おいかけごっこに夢中だ。

始業前の教室では、子どもたちが先生がくるのを待っている。異邦人となかよくしたくて、カメラのレンズをどろどろの指でチョンとつづくのは男の子。女の子はとつてもてれやで、はにかむ。キラキラした黒いひとみが美しい。

授業の最初は仏教式のお祈り。全員で両手をあわせ「(カンボジアに)平安あれ」と。

児童福祉週間は「こどもの日」からの1週間ですが、(こどもの城)では4月29日～5月7日が児童福祉週間(ゴールデンウィーク)特別期間。「あれこれ遊んで、みつけたくあそび」～私のおきにいり」を探してもらえれば、といろいろな遊びのプログラムを用意しています(5月5日は、こどもの入館料は無料です。5月1・8・9日は休館)。

## 2000ゴールデンウィーク特別期間

# あれこれ遊んで みつけたくあそび ～私のおきにいり

## みがけ! みんなの運動センス ～あけてみよう! 動きのかんづめ

体育室の  
プログラム

地下2階の体育室のプログラムは、「みがけ! みんなの運動センス～あけてみよう! 動きのかんづめ」。私たち人間は2本足で立って歩きます。歩くときには、筋肉や骨だけでなく、いろいろな感覚(センス)を働かせてたおれないようにバランスをとったり、速さや力かけを調節したりしています。このような体を動かすときの動きや、体を動かして運動したりスポーツを楽しむことを「運動センス」と名づけてみました。

### 新しい自分を発見してほしい

だれもが「運動センス」を持っています。しかし、ふだんから体を動かして「運動センス」を生かしている人もいれば、体のおくにしまいこんだままの人もいます。ゴールデンウィークには、しまいにこまれた「運動センス」、つまり「運動センスのかんづめ」をあけてみよう、ボールやなわなどを使ったスポーツ遊びを行います。かんづめから飛び出した、スポーツ遊びの楽しさやおもしろさ、「こんなこともできるんだ」という新しい自分の発見——など、それぞれになにかをみつけてもらえれば、と思います。

うつぶせになっている相手をひっくり返す、という遊び。引ばられても、おされても同じ姿勢のままでは、かんたんのようにみえますが、たいへんなエネルギーが必要です。もちろん、ひっくり返そうとする人もたいへんですが……。



「手つなぎおに」のようにみえますが、これは「カバディ」というおにごっこに似たゲーム。相手の動きをみながら、すばやく避けたり、逃げたりします。速さだけでなく、身をかわすタイミングなどの「運動センス」がポイントです。

夏休みや冬休みなどの特別期間にも、「運動センス」をテーマにしたプログラムを予定しています。スポーツはにがてだから、体を動かすのはどうも——と思っている人も、意外な「運動センス」を持っていることを発見するかもしれません。

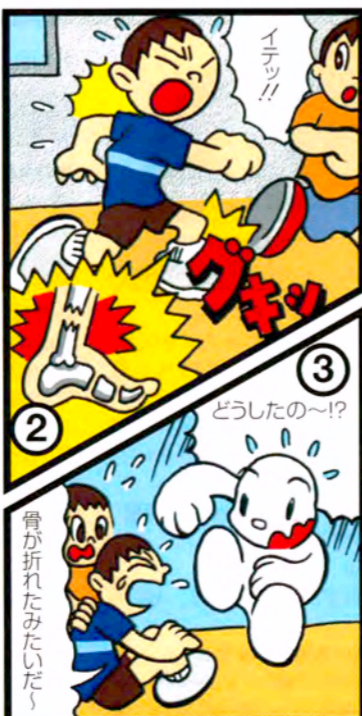
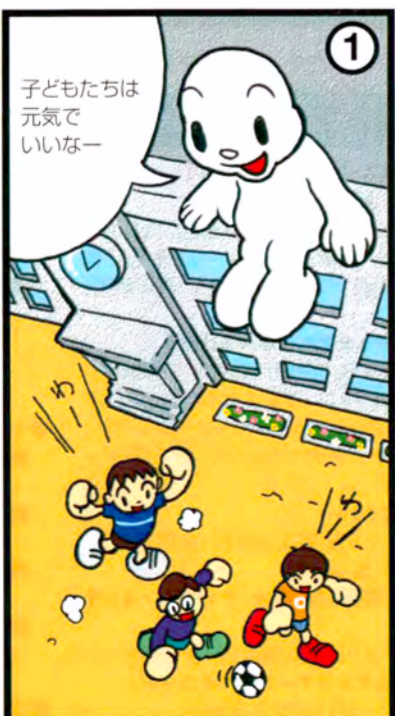
「運動センスのかんづめ」は、はじめは同じ形・大きさかもしれませんが、生活環境や体を動かす経験などで、みんな変わっていきます。そして、かんたんにあけられるものもあれば、くりかえしチャレンジしないとあかないものもできます。おとなになってからよりも、子どものうちのほうが楽にあげることができるし、「運動センス」も大きく育ていきます。



スタッフが落とすボールにぶつからないように走りぬけます。ボールが床にあたってはねあがるとき、走りぬげるチャンス。でも、ボールが2個になると、一気に走りぬげるのは無理かな?

- 子どもフェスティバル** 5月3～5日/青山円形劇場  
音楽と遊びをテーマにした家族そろって楽しめるパフォーマンス。会場整理の都合上、当日配付する入場整理券が必要です。
- 国連「新しい世紀 こどもの願い」展**  
4月22日～5月21日/ギャラリー  
世界30か国の子どもたちの絵画、写真、エッセイ200点を展示。共催=国連広報センター・読売新聞社・(財)日本テレビ放送網文化事業団
- みがけ! みんなの運動センス** 4月29・30日、5月3日～7日 体育室
- キャスルクエスト2000 ～古代遺跡の謎(なぞ)を追え!～**  
5月3～7日/ふしぎが丘ほか  
ロールプレイングゲームをヒントにした、冒険ごっこラリー。
- スーパースターゲッター2000** 4月29日～5月7日/音楽ロビー  
歌、踊り、音あてクイズなどのゲームをクリアしていきます。
- サンバコンサート** 4月29日～5月7日/音楽ロビー
- おもしろビデオ館スペシャル** 4月29・30日/Bスタジオ
- ゴールデンウィーク人形劇フェア** 4月29・30日/研修室(9階)  
身近な素材で人形を作って遊ぶワークショップです。
- きみもパソコンアニメーター** 4月25日～5月7日/パソコンルーム  
パソコンで絵をかいて、アニメーション作りを楽しみます。
- こども歳時記「端午(たんご)の節句」**  
4月25日～5月5日/造形スタジオ  
「コいの竹のほり」(親子)、「ふきながし2000」(小2～)、「たんごのたけ・たけ・竹」(小4～)  
※5月6・7日は、「竹のほり」(親子)、「弓鼓」(小2～)、「たけ・たけ・竹」(小4～)。
- つくって遊ぼう親子工房**  
5月3～5日/保育室1  
色画用紙を帯状に切って、重ね合わせて小さなボールをつくります。  
「ふきながし2000」(左)、「コいの竹のほり」(右奥)、「たんごのたけ・たけ・竹」(右手前)

0～3歳の子どもたちが親子でゆったりと楽しめる「ゆったり親子のおんがく園」(4月29日～5月7日/Aスタジオ)、絵本やおもちゃのある静かな「1・2歳児の遊び場」(4月29・30日、5月3～7日/保育室2)、「プレイホール」「コンピュータプレイルーム」「ビデオライブラリー」「屋上遊園」「プレイポート」もご利用ください。



●**栄養に優れた優良食品「スキムミルク」**

「スキムミルク」は、健康づくり食品として注目されています。それは、牛乳から乳脂肪(バター)を取り除いているので、動物性脂肪が極めて少なく、低カロリーで、良質の「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミンB<sub>2</sub>」が多く含まれており、カルシウムの吸収率が非常に高い食品です。

スキムミルク	286mg	0.62mg
スキムミルク	200mg	0.3mg
スキムミルク	5.8g	0.2g
スキムミルク	0.2g	0.3mg

たんぱく質 乳脂肪 カルシウム ビタミンB<sub>2</sub>

TEL03-3591-3245  
財団法人 児童育成協会 児童給食事業部  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX03-3595-2216  
\*児童給食事業部では、ニュージーランドの厳選された新鮮牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。



**「ほくらのサウンド2000」で熱演**  
音楽講座・クラブの子どもの合同発表会「ほくらのサウンド2000」は、3月18～20日に青山円形劇場で開かれ、スポットライトのなか堂々と演奏をくりひろげ、たくさんの温かい拍手をおびました。

**1年間の講座・クラブの活動の成果を披露**

元気に「WA2000 新体操発表会」 「幼児体育」と「ジュニアシニア新体操」を受講している子どもたちの演技発表会は、3月19日に体育室で開かれました。家族の声援を受けて、みんな一生懸命に演技を披露していました。

**アートスケープ展終わる ワークショップで国際交流**

東京・横浜地区のインターナショナルスクールの合同美術展が、3月1～12日にアトリウム・ギャラリーで開催され、日本から参加した武蔵野東学園を含めて11校から、絵画、陶芸、写真などさまざまな作品約550点が展示されました。期間中の5日には、陶芸と紙の面作りを聖心インターナショナルスクールと武蔵野東学園、12日にはステンドグラスのワークショップをアメリカンスクール・イン・ジャパンの生徒と先生が行い、多くの参加者を集めました。



**子どもたちと大きな木を制作 ユースクラブの今年度の活動のまとめ**

ユースクラブの子どもたちが、今年度の活動のしめくくりとして、「こどもの城」に来た子どもたちといっしょに、大きな「ユースツリー2000」の壁画を作ってプレイホールの壁を飾りました。

**親子三代健康づくり「ファミリー・デイキャンプ」参加家族募集**

**家族で楽しめるスポーツ遊びを野外で体験**

学校5日制やハッピーマンデーなどでふれあう時間も多くなり、その過渡の導入で休日が増え、親子・家族ごし方が大切になってきます。そこで、野外でのプログラムを中心に、親子三代(ファミリー)でふれあひながら体を動かすことを目的に「親子三代健康づくり」を企画しました。第1回は5月27日に「ファミリー・デイキャンプ」家族みんなですぽー

で、野外でのプログラムを中心に、親子三代(ファミリー)でふれあひながら体を動かすことを目的に「親子三代健康づくり」を企画しました。第1回は5月27日に「ファミリー・デイキャンプ」家族みんなですぽー

**平成12年度 「社会福祉・医療事業団子育て支援基金助成事業」 追加募集のお知らせ**

社会福祉・医療事業団では、子育て支援基金の助成事業の追加募集をしています。助成には、獨創性、先駆性、普遍性のある事業に対する「特別分」と、主として都道府県・指定都市内の域内におけるきめ細かな事業に対する「地方分」の2つがあります。

今回の助成対象となる事業は、「小・中学生や小・中学生のいる家庭に対する支援事業に関すること」に関連するもの。児童虐待防止のための広報啓発活動、児童買春・児童ポルノ等に関する広報啓発活動、引きこもり児童や不登校児童に関する事業、小・中学生のボランティア活動育成事業、ふれあい地域事業等を通じて小・中学生や小・中学生のいる家庭に対する支援などです。

助成事業の実施期間は、平成13年3月31日まで。応募期間は、平成12年4月1日～5月19日。詳細は、社会福祉・医療事業団基金事業部振興第二課【〒105-8486 東京都港区虎の門4-3-13 秀和神谷町ビル9階 TEL03-3438-9946 FAX03-3438-0218】へお問い合わせください。

**詩を奏でるピアニスト・竹村浄子さんを招いて 「マタニティ・コンサート」(5月14日 青山円形劇場)**

**妊婦さんとその家族を抽選でご招待**

これからお母さんになる人たちに心地よい音楽を聴いてリラックスしてもらおうとスタートした「こどもの城マタニティ・コンサート」。今回は「詩を奏でるピアニスト」として最近注目されている竹村浄子さんを招いて、シューマンを中心とした心安らぐクラシック・ピアノのプログラム。公演は、5月14日午後3時(開場2時)から青山円形劇場で行われ、妊娠5～9か月の妊婦さんと、そのご家族をご招待します。

絵本の読み語りとピアノ演奏とのジョイント、産科医(野末源一＝山王病院・産婦人科)と小児科医(巷野悟郎＝こどもの城小児保健部顧問)のメディカルトーク、市川英子助産婦によるマタニティ呼吸法の指導もありです。主催は「こどもの城」。協賛は人形の秀月、雪印乳業(株)。

観覧希望者は、下記要領で官製はがきに必要な事項を記入のうえ、お申し込みください。抽選で、当選者には入場チケットをお送りします(5月初旬予定)。なお、未就学児の同伴はできませんので、ご了承ください。

【応募対象】妊娠5～9か月の妊婦さんと、そのご家族

【応募方法】官製はがきには、①妊婦の方の氏名 ②住所・電話番号 ③妊娠月数 ④ご希望のチケット枚数 ⑤同伴者氏名(続柄)と年齢——を記入のうえ、お送りください。

【応募先】〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-1 青山円形劇場「マタニティ・コンサート」係

【締め切り】4月21日消印有効

【お問い合わせ】こどもの城劇場事業本部 ☎03-3797-5678

**サントリホール**  
子供も大人も楽しめる<60分コンサート>

**こども同好コンサート**  
いっしょになる日。

指揮・おはなし●梅田俊明 ウェイオリン●梁 美沙 オルガン●藤枝照久  
オーケストラ●日本フィルハーモニー交響楽団 司会●大和田りつこ  
構成●海野洋司 主催●サントリホール 協力●ヤマハ株式会社/サントリフォース株式会社

**2000年(金祝) 5/5**  
サントリホール大ホール [2回公演]  
①11:00開演 10:00開場 12:15観客予定  
②14:00開演 13:00開場 15:15観客予定

1. リヒャルト・シュトラウス: 交響詩「ツアラウトストラはこう語った」から (映画「2001年宇宙の旅」タイトル・バック)
2. J.S.バッハ/外山三三編曲: トッカータとフーガ 二短調
3. サラサーテ: ツィグイネルワイゼン (ウェイオリン独奏: 梁 美沙)
4. 芥川也寸志: ドレミファソラシド! — みんなが、オーケストラ
5. フランス民謡/南安楽編曲: キラキラ星

★楽譜紹介/音楽しつもんコーナー  
6. シャブリエ: 狂詩曲「スペイン」  
楽譜たんけんコーナー(開演前/リホール・ホワイエにて開催)

全席指定 **2,500円** ※4歳から入場できます。  
年齢にかかわらず、チケットは一人一枚ご用意ください。

サントリホール・チケットセンター  
**03-3584-9999**

**平成12年度第1回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会**  
「身近な素材で、科学を遊ぶ～遊びの中の科学を探る」  
5月17・24日の2日間の通い型で

平成12年度第1回「こどもの城児童厚生員等実技指導講習会」は、5月17日と24日の2日間の「通い型」で開かれます。テーマは「身近な素材で、科学を遊ぶ～遊びの中の科学を探る」。児童館では、なじみのうすい「科学遊び」を取り上げます。

今回は、児童館などで日常的に行われている遊びを、科学的な視点で見ることで、より楽しく、より興味深く、子どもたちが遊びに取り組みやすくなるヒントを学ぶとともに、身近な素材を使った新しい科学遊びの方法を考えます。「科学」という切り口から遊びを考えることによって、「遊び」の支援者としての児童厚生員の資質向上をめざします。協力は、財団法人科学技術振興財団。

受講料は、10,000円(2日間)。定員は50人。参加申し込みは、4月26日午前11時から、先着順に受け付けをします。

お問い合わせ・お申し込みは、「こどもの城」企画研修部【☎03-3797-5665】へ。

なお、第2回(10月25～27日の2泊3日)は「地域の中で、自然と遊ぶ」児童館を拠点とした野外活動展示とワークショップ ④地域の児童館プログラムの紹介事業——の4つの柱で構成されています。経費は原則として(こどもの城)で負担します。詳細は、「動くこどもの城」事務局【☎03-3797-5665】へお問い合わせください。

また、「地域の児童館プログラムの紹介事業」で取り上げるプログラムも募集しています。応募要領など、詳しいことは事務局へお問い合わせください。

**動くこどもの城**

児童館活動の一層の推進を目的に、「遊びのプログラム」の企画立案・実施にいたるノウハウを各地の児童福祉施設に紹介、普及するのが「動くこどもの城」事業。「こどもの城」のスタッフが向かい、プログラムを紹介するなどで、児童館活動を支援するもので、平成6年度から国の助成を受けて実施しています。

事業内容は、①子どもや家族を対象としたプログラム事業 ②児童厚生員などを対象とした実技研修会 ③巡回展示とワークショップ ④地域の児童館プログラムの紹介事業——の4つの柱で構成されています。経費は原則として(こどもの城)で負担します。詳細は、「動くこどもの城」事務局【☎03-3797-5665】へお問い合わせください。

また、「地域の児童館プログラムの紹介事業」で取り上げるプログラムも募集しています。応募要領など、詳しいことは事務局へお問い合わせください。

**第25回NCC杯バンパー大会**

**岸 健人さん(小学生の部)、矢口淳気さん(中学生の部)が優勝**

第25回NCC杯バンパー大会が、3月20日の春分の日に開かれ、小学生と中学生の部に分かれて熱戦が繰り広げられました。バンパーはビリヤードに似たゲーム。参加者は小学生10人、中学生13人。今回は、小学生と中学生の部を同時開催したことで、いっしょに盛り上がりました。また、1打ごとに踊るようなパフォーマンスで人気を集めた参加者もいて、緊張のなかにも楽しい大会となりました。

成績は、以下のとおり(敬称略)。  
【小学生の部】優勝＝岸健人(小4)、準優勝＝位高駿夫(小4)、第3位＝吉田航也(小4)、第4位＝太田集(小4)、敢闘賞＝菱沼利彰(小4)  
【中学生の部】優勝＝矢口淳気(中1)、準優勝＝大河原章広(中1)、第3位＝小高拓也(高2)、第4位＝長利琢磨(中1)、敢闘賞＝町田健一(中1)

**5月の「わいわいスタジオ」**

ミニ・コンサートやワークショップなど、いろいろな「音楽」を楽しめます。  
1時30分、3時30分/4階Bスタジオ

■5月21日 「中国の楽器たち」  
おとなりの国、中国の音楽を紹介します。二胡(アルフ)や笛子(ディーズ)などの音色をお楽しみください。  
出演＝王明君となかまたち

**5月の「こどもの城映画劇場」**

5月の第2日曜日は「母の日」。そこで、「母」や「家族」を取り上げた作品を集めてみました。

■5月14日 11時30分、1時30分、2時30分、3時30分/4階Bスタジオ

- ◎「ボサップ」(Bossa Bop/監督＝Sheldon Cohen/2分03秒) 軽やかなリズムにのせて、鮮やかな色があふれる画面のなかで、3人の親子が踊りまわります。音楽と色彩のファンタジー。
- ◎「マトリョスカ」(Matrioska/監督＝Co Hoedeman/4分46秒) ロシアの民芸人形「マトリョスカ」。大きい子から小さい子まで、みんなで仲良く遊んでいます。でも一番のちびちゃんは……。
- ◎「母の歳月」(Variations on Ah! Vous Dirai-Je (Ah! vous Dirai-Je, Maman)/監督＝Francine Desbiens/13分31秒) 「母」が生活していた部屋。そこに残された家具や写真ひとつひとつに「母の歳月」を見つけたことができます。

**インフォメーション**

**青山劇場**

●明治生命ミュージカル「アニー」  
4月21～5月14日マS席＝7,800円、A席＝5,800円(4月26日、5月12日の昼公演のみS席＝5,800円、A席＝4,800円)マ脚本＝トーマス・ミーハンマ出演＝平野忠彦/かとうれいこ/八木小織/あいざき進也/高瀬春奈ほか

●「ラバーダンス」～佐々木大 vs 大澄賢也  
5月15・16日マ6,500円

●中森明美2000  
5月18・21日マS席＝8,000円、A席＝7,000円

●バルコプロデュース公演「オケビ!」  
5月6日～7月9日マS席＝10,500円、A席＝8,400円、B席＝6,300円マ作・演出＝三谷幸喜マ音楽＝服部隆之マ出演＝真田広之/松たか子/布施明ほか

●遊●機械スペシャルPRESENTS 「S エスー記憶のけもの」  
4月7～20日マ4,500円(前売、当日共・全席指定)マ構成・演出＝白井晃マ脚本＝木内宏昌マ出演＝萩原聖人、西田高美、白井晃

●ホームストゥォャルホームは歌う  
4月21日マ3,000円(当日＝3,500円)マ出演＝イヴァン・アレクセイエフ、スピロ・シシギン、フェドラー・コーコレヴァ、アリビナ・シェクチャリョーバ、オリガ・ドゥルジナヤ

●船版新2000  
4月22～26日マ3,150円(全席指定)マ出演＝笑福亭鶴瓶

●頑張れ! 難病と闘う人々 チャリティ・コンサート  
4月28・29日マ6,000円(指定席)

●金松山美ダンスアート「マイロード」  
4月30日・5月1日マ3,500円

●五島真子コンサート  
5月6日マ5,000円(指定席)

●音楽の玉手箱2000  
●中西俊博Live 2000～21世紀の\*\*\*～  
5月9日マ5,000円(全席指定)

●佐山雅弘SOLO PIANO  
～a Point of the Globe～  
5月10日マ3,800円(全席指定)

●さなよしいさ子円形音楽会2000  
5月11～13日マ4,000円(13日2時の回は「小円形音楽会」2,500円)(全席指定)

●ALL AROUND MOTHER 2000  
●「スイート・フラジャイル」  
5月17～23日マ4,000円(指定席)

●「ジャンキー・スクエア」  
5月25～31日マ4,000円(指定席)

●「ブラザーボ・デパート」  
5月3～10日マ4,000円(指定席)

●「シャイパン」  
5月12～18日マ4,000円(指定席)

●ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【☎03-3797-1400】へ。